

科目名	資格対策講座 3								年度	2025
英語科目名	Qualification Acquisition Course 3								学期	前期
学科・学年	情報処理科 2 年次	必／選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義	
担当教員	小高、齋藤	教員の実務経験		有	実務経験の職種		システムエンジニア（小高）、プログラマ（齋藤）			
【科目の目的】 就職活動を行う際に必要な知識、社会人として身につけるべき基本的なマナーを身に付け、ビジネス検定 3 級の合格を目指します。										
【科目の概要】 各種検定資格の対策を行います。										
【到達目標】 到達目標A ビジネス能力検定（ジョブパス）の 3 級に合格すること。 到達目標B 2 回の確認試験において、合格基準に達すること。 到達目標C 単元ごとの確認テストで合格基準に達すること。										
【授業の注意点】 資格試験は、講義時間内の学習だけでは合格困難であり、自身が主体的に自宅学習を進めることが肝要である。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応をする。理由の無い遅刻や欠席は認めない。講義に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーを守ることを求める。（詳しくは、最初の授業で説明。）授業時数の 4 分の 3 以上出席しない者は定期試験を受験することができない。										
評価基準＝ルーブリック										
ルーブリック 評価	レベル 3 ふつう		レベル2 あと少し				レベル 1 要努力			
到達目標 A	B 検 3 級受験 合格		なし				B 検 3 級受験 不合格			
到達目標 B	2 回の確認試験 合格基準を 満たす		2 回の確認試験 合格基準を満たして いるがギリギリ				2 回の確認試験 合格基準を 満たしていない			
到達目標 C	単元毎の確認テストを 9 割以上 理解している		単元毎の確認テストを 6 割以上 理解している				単元毎の確認テストを 6 割未満しか 理解していない			
【教科書】 ビジネス能力検定 ジョブパス 3 級 公式テキスト										
【参考資料】										
【成績の評価方法・評価基準】 B 検受験の可否、さらに授業中の課題提出点にて評価する										
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。										

科目名		資格対策講座 3				年度	2025
英語表記		Qualification Acquisition Course 3				学期	前期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	授業 オリエン テーション	B検受験の意義とビジネススキルの理解	1	B検受験に関して	B検受験の意義を知る	3	
			2	ビジネススキルとは	ビジネススキルとは何かを知る		
2	キャリアと仕事へのアプローチ	キャリアと仕事へのアプローチを理解	1	キャリアと仕事へのアプローチを学ぶ	働くということの意味を知る	1	
3	仕事の基本となる8つの意識	仕事の基本となる8つの意識を理解	1	仕事の基本となる8つの意識を学ぶ	8つの意識を知る	1	
4	コミュニケーションとビジネスマナーの基本	コミュニケーションとビジネスマナーの基本を理解	1	コミュニケーションとビジネスマナーの基本を学ぶ	コミュニケーションの取り方を知る ビジネスマナーを知る	1	
5	指示の受け方と報告・連絡・相談	指示の受け方と報告・連絡・相談を理解	1	指示の受け方と報告・連絡・相談を学ぶ	指示の受け方を知る 報告・連絡・相談を知る	1	
6	ビジネスにふさわしい話し方と聞き方	ビジネスにふさわしい話し方と聞き方を理解	1	ビジネスにふさわしい話し方と聞き方を学ぶ	ビジネスに必要な話し方と聞き方を知る	1	
7	来客応対と訪問の基本マナー	来客応対と訪問の基本マナーを理解	1	来客応対と訪問の基本マナーを学ぶ	来客の応対を知る 訪問時の基本マナーを知る	1	
8	仕事への取り組み方・進め方	仕事への取り組み方・進め方を理解	1	仕事への取り組み方・進め方を学ぶ	仕事への取り組み方を知る	1	
9	理解度 チェック	効果測定 1	1	2回目から8回目までの内容に関して理解度を確認する	2回目から8回目までの確認試験実施	1	
10	ビジネス文書の基本	ビジネス文書の基本を理解	1	ビジネス文書の基本を学ぶ	ビジネス文書の基本を知る	1	
11	電話対応	電話対応を理解	1	電話対応を学ぶ	電話対応を知る	1	
12	統計・データの読み方・まとめ方	統計・データの読み方・まとめ方を理解	1	統計・データの読み方・まとめ方を学ぶ	統計・データの読み方・まとめ方を知る	1	
13	情報収集とメディアの活用	情報収集とメディアの活用を理解	1	情報収集とメディアの活用を学ぶ	情報収集とメディアの活用を知る	1	
14	会社を取り巻く環境と経済の基本	会社を取り巻く環境と経済の基本を理解	1	会社を取り巻く環境と経済の基本を学ぶ	会社を取り巻く環境と経済の基本を知る	1	
15	理解度 チェック	効果測定 2	1	10回目から14回目までの内容に関して理解度を確認する	10回目から14回目までの確認試験実施	1	

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等